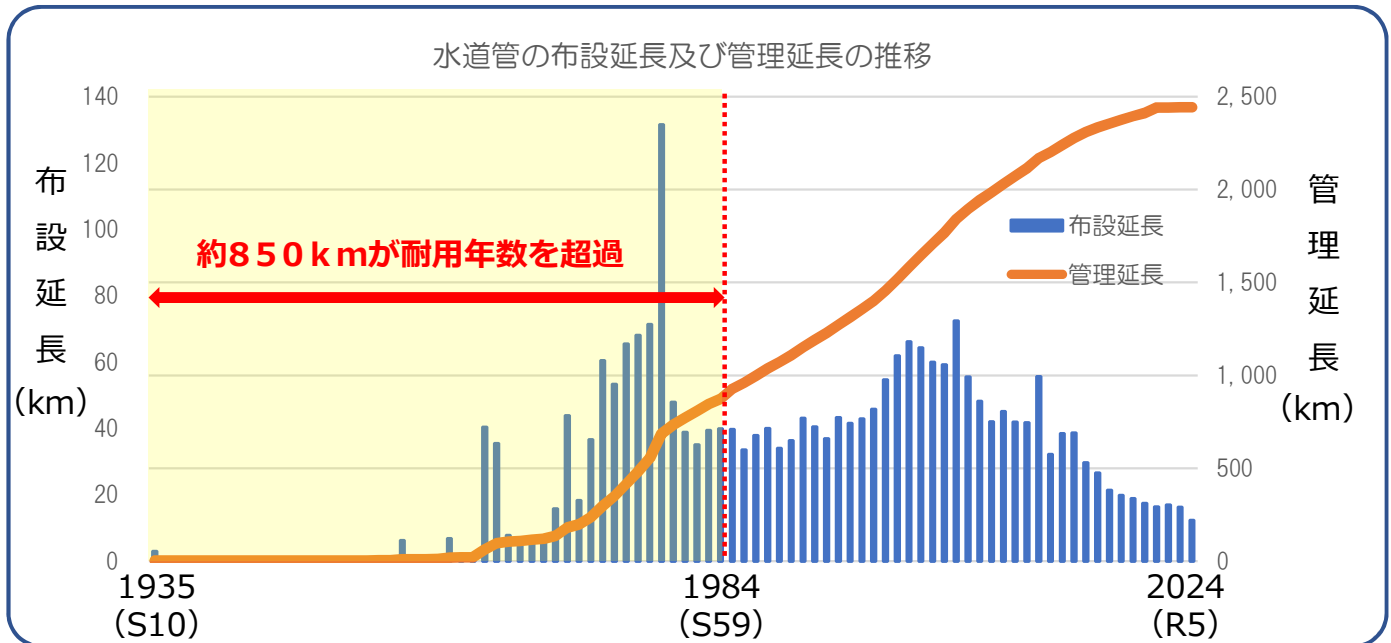


1. 水道管の布設延長及び管理延長の推移

一宮市は、1934年(昭和9年)から水道事業に着手しており、2024年(令和6年)3月末時点で約2,444 km の水道管が布設されています。このうち、法定耐用年数の40年を超過した水道管が約850 km に及びます。しかし、耐用年数を超えても使用できる水道管もあります。必ずしも全てを更新する必要はありません。一宮市では水道管をより長く使えるように適正な維持管理を行っています。



2. 漏水調査

古い水道管をそのままにすると、老朽化によってある日突然水道管が壊れることがあります。一宮市では、積極的に漏水調査を行い事前に漏水箇所を特定し修繕を行っています。

水道管が壊れた場合に発生する急な断水、にぎり水の発生による市民生活への影響が起きないように維持管理に努め、安定した水道水の供給に努めています。

<漏水調査状況>



音聴棒にて仕切弁の漏水音を確認



漏水探知器にて路面下の漏水音を確認



漏水が発見されたら速やかに修繕を行います。